

27年度春日井市立小中学校特定事業主行動計画 検証結果

春日井市教育委員会学校教育課

平成28年12月28日

◎ 目標（1）男性教職員 5日以上の育児休暇等の取得→平成31年度までに70%に

① 取得実績 (割合は小数点以下四捨五入)

	27年度		26年度		25年度		24年度		23年度	
5日以上	12	33%	18	46%	7	33%	14	48%	2	11%
3日以上	7	19%	5	13%	2	10%	3	10%	1	6%
1日以上	15	42%	9	23%	9	43%	8	28%	6	33%
半日	0	0%	1	3%	0	0%	1	4%	3	17%
0日	2	6%	6	15%	3	14%	3	10%	6	33%
	36		39		21		29		18	

(人)

② 5日以上取得しなかった理由（複数回答） (割合は小数点以下四捨五入)

		27年度		26年度		25年度		24年度		23年度	
ア	特に休みを取る必要は感じなかった	14	41%	15	47%	5	33%	7	41%	8	29%
イ	休むと授業等の職務に支障が出る	4	12%	5	16%	3	20%	2	12%	11	39%
ウ	他の職員に負担をかけたくなかった	4	12%	3	9%	2	14%	1	6%	4	14%
エ	休暇の制度をよく知らなかった	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	3	11%
オ	5日以上は必要ではなかった	12	35%	9	28%	5	33%	7	41%	2	7%
カ	周囲の目が気になった	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

(人)

考察 27年度実績を見ると、達成率は目標値の70%には及ばないが、過去4年間に比べると、取得者の割合が増えている。校長会議等において、指示・確認した成果が現れていると考えられる。これは、取得できなかった理由の「エ 休暇の制度をよく知らなかった」が、0であることからわかる。この目標を達成するためには、引き続き、校長は、年度初めに制度について正しく周知するとともに、各校で、育児休業等を取得しやすい環境づくりに努める必要がある。

◎ 目標（２）女性教職員の育児休業の取得率１００％を維持

取得実績		27年度		26年度		25年度		24年度		23年度	
対象者	取得者	93	93	87	87	92	92	79	79	75	75
取得率		100%		100%		100%		100%		100%	

◎ 目標（３）職員１人当たりの年次休暇の平均取得日数を、１４日以上に

取得実績	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
平均取得日数	15.3日	14.2日	13.8日	13.7日	14.2日

考察 目標の１４日以上となり、２６年度よりも若干の増加である。今後も計画的に取得ができるよう、特に中学校での年間行事予定の工夫・見直しを進める必要がある。